普及の取り組み紹介事例（幼児、小学1年生～6年生への取り組み）

鳥取県キッズ・バスケフェスティバル　2025「キッズバスケ体験教室」

令和7年度の新規事業として、これからスポーツを始める子どもたちを主な対象に、バスケットボールやスポーツの楽しさを伝える企画として、「鳥取県キッズ・バスケフェスティバル」を開催し、バスケットボール体験イベントを実施しました。

このイベントでは、「バスケットボールの家庭教師」の事業を展開する株式会社ERUTLUCの「ミートボール＝（ボールに出会う）プロジェクト」を活用し、既登録選手に対しても、ミートボールクリニック（キッズバスケ体験教室）として開催しました。また、イベントに参加していただいた子供、保護者の方には、足育・足守講習会にも参加していただき、適切なシューズの選び方、履き方などの重要性について学んでいただきました。

フェスティバルの概要

【第1部】 幼児対象 （年中・年長の幼児向け） ☆テーマ　チームで協力 ☆時間　9：00～10：00 ☆参加人数　23 名	【第２部】小学１年から３年対象 （チーム未所属の未経験者） ☆テーマ　チームで協力 ☆時間　10：00～11：30 ☆参加人数　14 名
【第３部】小学１年～３年対象 （チーム所属選手向け） ☆テーマ　1on1 を磨こう ☆時間　13：00～14：00 ☆参加人数　50 名	【第４部】小学４年～６年対象 （チーム所属選手向け） ☆テーマ　フィニッシュを磨こう ☆時間　14：30～15：30 ☆参加人数　54 名












幼児、未経験者を対象としたキッズイベントは初開催であったが、参加者からは「とても楽しかった」「もっとやりたい」などの感想が聞かれました。

足育・足守講習会では、実際に足を計測し、丁寧に講師の方から指導を受けたことに「足の痛みがシューズの履き方にもあったことに気づけました」等の感想を頂きました。